政友會の主張する理由

で大に変配に残ってみるが。時り は長当、共和戦後権を包して名 は長当、共和戦後権を認らして名

米社會黨候補

の三項を決議し午後三時中間會し

永野全權出發

ト氏登録を忘る

各國の私有飛行機な制限す

不可侵條約も日本の安全保障が確實に保た

合せを貸し既に目下吉田大便物代の日本政府のリットン總管に對する意見書追加総正職会を搭受する見込みである『寫真は八上)松岡代民松岡代表は當地出資後ペルリン、パリを軽て十四日頃ジュネーザに到智の議定である、同氏はパリで長間、松平、佐藤谷大使と會見は松岡代表は當地出資後ペルリン、パリを軽て十四日頃ジュネーザに到智の議定である。同氏はパリで長間、松平、佐藤谷大使と會見

会はソウエートの満洲國承認が極東並に世界平和に甚大な貢献な爲すものである事な率直に話念はソウエートの満洲國承認が極東並に世界平和に甚大な貢献な爲可慮について余の意見な求める。 のただしてゐる、程嗣代表は三日夜サポイホテルで語る

重要問題の意見

國關係

| 「北平四日教 | 駅記理事會が | 駅 | 野でく南下すること、なった後 | 駅 | いたく南下すること、なった後 | 駅 |

の出店

法規定に抵職する事確定せば沒本品價格が現行ダムピング助止本品價格が現行ダムピング助止

【ベルリン三日秋】ドイツ大統領

休日令公布 ドイツの政戦

【東京四日養】コール協定率引下は金融緩漫進展に依り論議されつは金融緩漫進展に依り論議されつ より九原さするに内定し大阪の賛 成か得月曜日から質施するこさ、 なつた

文戦に火花を散らすがに各國公使間に

比島でも

とンデンアルグ元帥は三日左の如 十一月十五日迄何ふ二週間屋内 十一月十五日迄何ふ二週間屋内 及び街上における公共集會を禁 止す 止す せるの警察當局に体養の機會を せるの警察當局に体養の機會を せるの警察當局に体養の機會を

通道應販討使及北滿應販證鄉簡別 年前十時中より聯會(高極、山本 地面、峻山線雕)荒木隆棚より東 高極、山本

定例閣議々事

新關稅法可決

でで、き言規定でる対象を可決し に関税所加に際し金貨に基された。 に関税所加に際し金貨に基された。 は数の日本その他通貨下寮國輸入 は数の日本その他通貨下寮國輸入

勞農砂糖飢饉

我松岡代表リ氏と會見

米麥などで支拂

佛軍縮案の

は重大な食糧問題の一として政府 見込み立たで本年も依然として設定 見込み立たで本年も依然として設定

展を使用しつきあるが、呼吸に関すると述べた。次いで三土鍵であらうと述べた。海が大寒くなるに日ベルビン雑目であらずと遊べ度に清洲里、海拉が監選くも六日には更地に到着し得るであらうと遊べた。次いで三土鍵であらうと遊べた。次いで三土鍵であるからが、呼吸に関連であるからであらうと遊べた。次いで三土鍵であるからであるからであるからであるからであるが、呼吸に関連であるからであるが、呼吸に関連であるからであるが、呼吸に関連であるからであるが、呼吸に関連を使用しつきるが、呼吸に関連を使用していると述べている。

概要說明

軍縮幹部會で

を悩ますこととなった

内務省非常立法維

東鐵問題等につき率直に意見を表明すると府の瀟洲國承認、日本リウエート不可侵へ人の資格で外帯委員長リトピノフ氏と會見し、ソウエー人の資格で外帯委員長リトピノフ氏と會見し、ソウエー

不可侵條如

照する類や類を修成し内閣の決鍵を軽て麒麟に振出本月中に實施の映監物納し給料は物で支給する非常立法な討凝し經濟を選めてる記念の無い農村は之を如何としなし得ないので、内称領地が騒は 納稅を現「東京四日登] 後藤農樹は町村税高納、町村更紀の俸給不振のため些酒不気の

解析の極端に米紫 金の代りに いが、この程程に はが、この程程に

にジュネーゲ三日数 一般事職會 「ジュネーゲ三日数 一般事職會

來議會提案か

遞信特別會計

一件自然機より某事他につき継者あって正午観音した。

大演習陪觀のため渡日せる

英國提案か 空軍制限を

「東京四」教」運信省多年の原金 大整職者間の消骸も見込みが立ったので通常験會間に意見の根塗を存する 大整職者間の消骸も見込みが立ったので通常験會に意見の根塗を存する

一、拓務省官制中改正の件

社員會役員會

對市會態度打合

間接決定事項【東京四

兩張將軍門司で語る。

「ロンドン三日数」アーリーメートで 医軍権情論に提出すべく目下 教諭 であると、其の内容左の知らり 前減 一、機能機で、関盟機の全勝又は大年 で、 世界南晋元リー

課税運動起る

製油用大豆の

消制

H

聯盟に强調する

果京四日登】本月二十八日我國一に兵献施かれて恰度六十周年に當一るので陸海軍ではこの意義ある建一な場合す

陸海軍では奉告祭

-畏し、勅語を御下賜

天皇陛下最近の御英姿御器時高(十一月一日宮内省御政下げ)

關稅障壁を高く

日本商品を追拂

メリカ躍起となる

聯盟會議と米の對策

一個の協調によって一個の協調によって に對する滿洲の門

で 極東の國際関係を 動立して 極東の國際関係を 調が でる

表現で日本は帰州

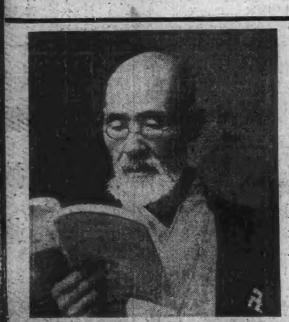
地に解はせる客、龍口に

兩海關不當課稅 わが當局對策を考慮

明治節の吉辰を祝す

山海關、秦皇島の

一、従來浦親開議員は市會への出 所事が悪いが今後は特に出席に 努めること で、市會には純然たる是々非々主 能動成の態度決定について施動し か社成俱樂部に搭張し社は會が中 心となって大連市會に對する議機 心となって大連市會に對する議機 始期賣發日七零



厘方引下げ

にベルグラード三日数 シュルリへユキツチ氏を音頭とするユーゴースラヴイア内閣は本日 に対した

房山富

卷各價特 大倍六四 頁千四約數紙

!!づ出」海言大書の遠承し久望待

その組織と分析

本稿はフランス人の興査したものと

選擧違反は

H

でも最も市民の関心をあつめてるる新譜式下六名は即何なる態度が以て市政に않まんとすがか――髪市の念に燃ゆるすがか――髪市の念に燃ゆる

選擧違反事件

捜査範圍擴が

始んご全候補に及ぶ

立看板の

違反告發

全国の政職で見ン事中原の風

社

說

有る灌漑の絵める官動 する問題の知さに於ては、最も 後に飲び客市会議員の なきた期せんこさを望まざるな

內以行十五

人める智の本年二十七歳のが性人める智の本年二十七歳のが性人のないます。職者は前しく興祉

を思います。職者は宝しく興経を及ぼす困難時迷傷は一日し

の仮郷である、なほ石吹正は本月の仮郷である、なほ石吹正は本月の高郷に地をば瀬五分

初舞臺斷想

登壇を促

林田運動員談

張黝總長赴奉

綿糸三

カリラ東語を報かすものだしとえ ちい心配して居る男がある本無論 ちい心配して居る男がある本無論 をお都介といふるその米画の大様 をお都介といふるその米画の大様 ではこんなの トマス氏、他人には接票をすすめ でとうな落ら自分自身は存電者名 ではから自分自身は存電者名 ではから自分自身は存電者名 ではから自分自身は存電者名

發賣元

, 大

大連五八

五八番番

迹

日滿兩國語を以て

統

稅

章

11、人、被験者の人能に関に大十餘名 の参談に差し市州に流和さる、風から電板を擦げて優さ、大連編 がの子の時間がかけて事代はどこまで進展 によしたするか像版を許さぬ経験となって に高等特殊の都行治臓がり内部に によるが像がかが行はれ外に破って に高等特殊の都行治臓がり内部に に高等特殊の都行治臓がり内部に に高等特殊の都行治臓がり内部に が、子様に加熱を強いたなの十八終補 が、子様に動しになるが、風がら電板を擦破した左の十八終補 では高等特殊の都行治臓がり内部に 方、熱野編一郎、上原進、直撃 が、高橋将東署、田中正 が、高橋将東署、田中正 が、高橋将東署、田中正 が、大内成美、栗崎金 が、本側、上原進、直撃 が、大力成美、栗崎金 が、大力の表生が、大き編 が、一方、石川良三郎、石本領太郎 が、一方、石川良三郎、一方、石本領太郎 が、一方、石本領太郎 が、一方、石川良三郎、一方、石本領太郎 が、一方、石田、一方、石本領太郎 が、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、石田、一方、一 力能示威を得ふ外、更に観景政策 都市には紫鮮軍を駐屯せしめ、武 の大山めてぬた、ラッサ及び各大 大速艦馬級會非關係三 ▲第一類馬(各抽甲組八頭)千六百本第一類馬(各抽甲組八頭)千六百本第一着沖風(内村騎手)二分七米第一着沖風(内村騎手)二分七米第一着沖風(内村騎手)二分七米第一着沖風(内村騎手)二分七米第一番半地(協會競馬 最終日の成績

沿線より北谷

日米後場聯合は第五回まで同事にて初め倉市保合して可際的通入電日米小安なりしため倉市小戻す今定期後場(単位接)等付 高値 安値 大引期近10歳至10至10日の金額期近 六百六十七点国の現物後場(単位接) 無野全 銀野全 銀野羊 金野羊一時半 10回の 11至40 11至40

麻袋變らず

貿易 改 訂 業 者 者 0

0 郵稅金 八 錢

中小資本主のた 金融機關設置急務

議長の選輯及び市最事會員な決定 接順市會は來る七日午後一時から 旅順市會初顏合

六日うらる丸で來連

ない。 ないます。 ないまな。 ないまな。 ないまな。 ないまな。 ないまな。 ないまな。 ないまな。 なっな。 なっな。

◆大內成美氏(市會職員) 四日夜 初め保合ひ

曹強(変物五〇三〇 五〇五〇 大豆(探物 上国 本高 三十車 1五八〇

5

満展・黄塵社評 中國の女明星四和 へ……小山 貞く

貞知

櫻井洪三路

人連市談路町七

· 評

滿

國聯支那代表の切札と支那の野望法権撤廢と滿錢附屬地……………

部十錢

貴志英夫

君彦

第三卷第十九號 十一月五日發行

付不敢以紙上御挨拶申 上候 6

關東廳は不移轉

木村拓務參與官語

吉村倫之助

職波 高井麻太郎

正土物を表する。 一三十物を支店との常いでは、 大店との常いりが、大いで三肢としたが原来通りが決、大いで三肢を解析をは、田村羊三麻氏より低利から原谷家天 のでは、田村羊三麻氏より低利から原谷家天 では、田村羊三麻氏より低利から原谷家天 では、田村羊三麻氏より低利から原谷家天 三非物能支店長更低による師部新 四名、職能談職総映事を懸正及び 四名、職能談職総映事を懸正及び 低資問題報告 同從六位 同正七位

同同從七位 砂な命す

候に付不敢以紙上御挨拶今回大連市會議員に選任

申上候

年 (候に付不敢以紙上御挨拶申上候 を回大連市會議員に選任せられ

に付不敢以紙上御挨拶申上候回大連市會議員に選任せられ

大豆弱保合

保に付不敢以紙上御挨拶申上候今回太連市會議員に選任せられ

式 (金別) である。 大 (金別) である。 (金別) でなる。 (金別) でん。 (金別) でん。 (金別) でん。 (金別) でなる。 (金別) でん。 (金別) でん。 (金別) でん。 (金別) で

10117110 候回 に付不敢以紙上御挨拶申上候回大連市會議員に選任せられ

候に付不敢以紙上御挨拶申上候

拶

挨

御

五一〇川一〇

五八,00

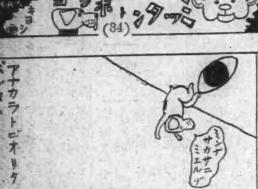
日

ドイツ海洋少年團 に飛行技術の教練

常な場處を集中してゐる折檢。同國では以前よりドイツが軍権問題に新しい要素を懲出して世界の **常常なものであるが、駱辺と、** 間飛行、スポーツ飛行を通じて軍備におけるこの続

要水を提出して世界の非











はたり、ボーイまかせに、よい加 を はたり、ボーイまかせに、よい加 を はたり、ボーイまかせに、よい加 を はたり、ボーイまかせに、よい加 を はたがら混合するといつたがほか を 車夫まかせに解認から 車夫まかせに解認から

くまた經濟的に焚けるでせうかもまりますが、さて半年近くも續けて焚く石炭はどまりますが、さて半年近くも續けて焚く石炭はどもまりますが、さて半年近くも續けて焚く石炭はど を との中に解いた彩をふはつと酸れ を と場合は大きい縦を用意しておき を と場合は大きい縦を用意しておき を と場合は大きい縦を用意しておき

焚い 石炭はどん たら經濟か ない 心掛けで

をい思いたさせまいと無なめせまると共に愛しい子鑑した。 は弟、妹につけても毛彩編版など兄さんや組まると説の小さくなつたものは弟、妹にお譲りが利けばそのまた。 といいのですが、またいとのですが、また。 というでは、またいとのですが、また。 というでは、またが、またいとのでは、またが、またいとのですが、またいとのですが、またいとのですが、またい子鑑している。 はのやうに振いてしまり入れて操いて同意がなければその色に近い同意がの(震滅)ものを模しているを表しているというになっているというない。 と脱跡利用とは思ばれない

あるものができます、彩が騙ってで彩めるものと一で鑑った概さのでしましかも広戦

洲

旗正直に さかしらするさ 生きて 三十路に近し わがこころ りれの理想を守るのみ 笠原 0 馴れし われのさびしさ n さかなやのひる 人みなは云ふ Œ



るめがよいのです。 石炭を焚いて 既は日光が震らで雨や、雪のからを使用したがが震用です、次に石 保つことで、石炭の灰口の酸は閉るる間に脱腎なことは爐の温度を 使用したが、徳州です、次に春にとすればむしる初めから焼炭のられることです。もしこれが面 子を思ふ親心

総研究にクラブ貨廠近ともに非常な糖のいれ方であつた『寫真はスターケンにおける海洋少年廟の飛ラブたる頃 T・F・Aではドイツ海洋少年職をそのクラブ飛行場スターケンに揺得して實地数標に理館を確ふため一般國民に飛行熱を注ぎ込むこと非常なものであるが、過較ペルリンのスポーツ飛行り

ンのスポーツ飛行り

日は耐を閉ちてから、三分から五 ますがこれはよくありませんは通風が不充分なため焚口の通報 かき混ぜ火格子を動かす人があり振順説は火格子の下部からだけで よく智慎時に火振や火縄で火層を はつ風が不発がなため と、それに通 なつてますとことだけ通風が不良 毛糸編物の若返り法と 簡單な毛糸の湯伸方 ればなりません。それから確認して一様に対えるやうにしなければ、火層に呼ぶがありますと通いところは燃煙やく、大層に呼ぶがありますと通いところは燃煙やく、大層に呼ぶがありますところは燃煙やく、大層に呼ぶがありますところは燃煙やく、大層に大層の一部だけが出来。

したとは決められな 月經來潮したから姙

世び来郷した

が近

ち又濡れタオルをおき熱いアイロ ち又濡れタオルをおき熱いて、その上か ちり換ち糖枝のうへにおきその上 ド帽子店平塚美代子さんの話) おルに吸ひ込まれ郷地になり片つ ポルに吸ひ込まれ郷地になり片つ 総はふんはりと銀持ちよく伸び歌 の最後日とラインに成する事では無りますからか 五に宝銀館に数一ヶ月毎に一個の を予受職しまでで、一回の月紀で を予受職したと職定も出来ません 原職は無事作用(剛職集から交 十ケ月内外無川総の者、二三ケ月で顕著に見る場合、一ケリル主三 で東著に東の線に乗い監視に立てする費女の線に乗い監視に立てする費女の線に乗い監視にして要話する便も深山あります又中で要話する便も深山あります又中で要話する便は乗りません。

6從つてわかり 女中さ 勤め口周旋 滿

や新聞に現はれてゐる以上の内地農村の疲弊はなかく 洲新女性會

母國遊説から歸つ 橋本えいさんのA産話

機がよ、お子様を連れて戦の山へと

小者目和のこのごろ、澄み切った総青の壁の下か

し招いてるます。

皆さんの心を疑快にすることでせう、家にゐますと喧嘩かな陽の光と、驚いく~空と。さわやかな風がどれほど機がよ、お子様を連れて秋の山へおいで下さい、うちと

らないや」とゲンコッな解いてしまふでせう。いつも職ばかりして騒る坊ちやんや概ちゃんも「職職なんかくだ

してゐる小さいお子さんも奇妙に咳が出なくなり

心配してぬましたが、

地の皆様に総かするといふ変大低 私は私の真

た。これはえいさんのお 型木様が特に私

持で色々な事を 日皇太后陛下の特に私の総職し

305 離乳したら一週間で月 家

続つた虹の弦を見出すことも一直お子さん店の限物的智能を養ふ一郎花、桔梗等の種子をあつめたり、その根もとに思ひがけなく生き郎花、桔梗等の種子をあつめたり、その根もとに思ひがけなく生き

が動かさ

遊びの影響でせう

れない

ちにひとりで眼かとちてしまかって

思ひがげな

ることも、そして極つきの悪いお子さんがお母さんのれんれれんれ 然のあまりすゝまないお子さんの胃袋が臓くほご嗽の御飯を要求すぎざかりのお子さんなの全息な地等に養養させてくれることも、食育ざかりのお子さんなの全息な地等に養養させてくれることも、食

|注意を||振りなり

經來潮、

姙娠でせうか

人の話では他 のことですが

て守つてぬるか、 シース ない、 いないではは 満洲のではは 満洲の

汁で飯に おは明瞭ですが製 十五脚の資本で始め会では の資本で始め会では 威激の聲益々高し 一百六十四 六十四

央化學工業研究所

說明書無代進呈) 呈の大特典が

野菜店に 楠さ茸さ並びぬて

味朝の

菊飾りかり

好期は今!!

前代報士 奥村千蔵 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 不況時の職業





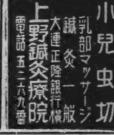
語しなせて六番

道尿·胱膀

.兒幼.兒乳











奉天鄉軍總會殊數學的

日五

年

二百萬郷軍の前衞

奉天郷軍會の宣言

聯盟の監視、匪賊の掃蕩を目標に

岡は着々建設の緒に就きつゝあ、三千萬民衆の標意に基く崩洲 【妻天】滿洲國成立以來滿洲回人の日本語研究熱はにはかに 「」 「一校、生徒」子六百四十四名であって今後ます人「増加の 「一校、生徒」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」子が「一校」」子が「一校」子が「一校」子が「一校」」子が「一校」子が「一校」子が「一校」」子が「一校」」子が「一校」」子が「一校」」子が「一校」」子が「一校」」」「一校」」」が「一校」」「一校」」」「一校」」」」「一校」

満洲人の日語熱

喊聲をあげて襲來

鳳凰城匪賊事件詳報

奉天だけでも十二枝千餘人

今後盆々増加の傾向

愛國運動の烽火を揚ぐ

を表します。 本校長東海の基立側が大きに教育が出土を表しまった。 本校長東海の基立側が大きに教育が出土職一様の理に残られると、大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると大帝の政権であると、

各地の

明治節

瓦房店の記念式

(四)

| 「「「「「「「「「「「」」」」」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

白鉢卷の大刀會匪

中 神田される柑橘蝋(塩粕、夏橙、 は仁肥、織南浦、木浦、元山、媛 上を設している。 東提びに関り鮮内は普通武率の三 を職難に適用される事となり、清銀社織、郷を動して、 この・無銭銀道原では十一月一日 内に含まれ普通武率の三糖五分減 が五分、清銀社総を職数は四部、 して五分のハンディキャップを受 者に置いるの修りを では、 一直 は、 一直 では、 一直 では、

られ則然が繋げられてゐる 撫順新米出廻

用な受けること しても概然運動の を歓迎してぬる。 能る興味を以て巡へられてゐるとになり必勝を別し谷チームとも

何れにしても此のか 連ずに依る差

瓦房店電燈

超量 胡椒

が 一般 が 本久 一世八三 一世八三 一世八三 一世八三 一世八三

牛エリ問屋

庄 津村合資會社 大阪市南區总域情色

賣直卸造製 星體グロタカ

生物。

手袋靴下 和紙類各 卸即

印刷用 从美印製圖用紙

店。商 寺

【奉天】明治部かり、 を満洲にあって活験した人々か ち綿減された明治會が三日午後四 時から金龍祭において更生式な駅 地合物の報告あり、廖春推蔵の綿 に會称の報告あり、廖春推蔵の綿 に関する報告にたいし意見を求め に関する報告にたいし意見を求め に関する報告にたいし意見を求め に関する報告にないし意見を求め に関する報告にないし意見を求め 一大名、秋本十五名の挑歌、三谷 ・ 大名、秋本十五名の挑歌、三谷 ・ 大名、秋本十五名の挑歌、三谷 ・ 大郎観光に移ったが、三谷 音長 の桃郷、柔敬を伝教して歌木地が、 の桃郷、柔敬を伝教して歌木地が、 の桃郷、柔敬を伝教して歌木地が、 の桃郷、柔敬を伝教して歌木地が、 の桃郷、木敬本に対ったが、三谷 音長 とり歌観変に移ったが、三谷 音長 とり歌観変に移ったが、三谷 音長 変の限氏、評価を表の性があげられ協議の上、食長に悪田九一郎、石田武 があげられ協議の上、食長に三谷 があげられ協議の上、食長に三谷 があげられ協議の上、食長に三谷 奉天の明治會 更生式擧行 新明治會旗も新調 の郷景及び上下水道の布践なざに満級の事業職業中背通地校の増築を設定がある。 会員二百四十名、其の後物故し で本日の会員は約九十餘名、これから相綱者も出ることださ思 立によつて意義ある更生の路な 立によつて意義ある更生の路な 安東の土建界 明年に相當期待

好成績をあげた 奉天のマラソン

明治節當日の盛況

大学科、十三日午天曜際運搬場に原

○ 日本の本では、○ 日本の本で、○ 日本の本で、</l さして中村元氏は二日長に髪軸の松原権大郎

線往來 下交通 **往** 來 半ゑり

防護智及び倫関な委員大々的な防御では來る五日韓川廣島に於て防御では來る五日韓川廣島に於て防御では來る五日韓川廣島に於て セルロイド板各種 セルロイド各種加工品 セルロイ

介名 成田高店セルロイド部 大学市 「脳動向南通三丁目二四 電話制町三三八春 三六八九春 作鬼製造工場 大阪存下東京福田市町 第一加工場 大阪存下東下茶県市〇三

正然射を浴せ車撃が開えるの

 「監測を浴せ車撃が開えるの

 に監制を浴せ車撃が開えるの

 に監制を浴せ車撃が開えるの

 に監制を浴せ車撃が開えるの

 に監制を浴せ車撃が開かる

 に変射を浴せ車撃が成力して交戦

 に変射を浴せ車撃が成力して交戦

偽藥、 偽醫師等

横行猖獗時代

奉天署で徹底的

醋鹽笹川種郎先生

を製造卸元を対している。 製造卸元を大阪当れでを利している。 大阪市南原系に関帯町 大阪市南原系に関帯町 大阪市南原系に関帯町 はかました。 はかまた。 はなる。 はなる。

記念スメンプ押袋の配めに腕へと の配便明手を貼得さた物性に動した 完成の配便業者起に一銭五厘以上 の配便明手を貼得さた物性に動した

までの期間内に受付た航空通常総 ・での期間内に受付た航空通常総 ・での期間内に受付た航空通常総

語の意

記念スタンプ

石、勝負處、攻合等、ありれて棋院の 俊鋭を相手にれて棋院の 俊鋭を相手に不 一本全集は名人が 極めて最

3丁

才其

め込申ぎ急に店署

注意、切に御 記したる類 での名を

置 秦 定 石 四子布石法

び初版同様の内容體裁を以て江湖に送る名著である。して曩に名人の署名を得て限定出版したるも、玆に再十數年の日子を以てし、玆に始めて成れる碁の經典に名人本因坊秀哉師愈々圓熟大成の神技を傾倒し、藉すに

公安局困惑、村民不安

へを要請

机日義勇軍三千

法庫城を狙ふ

高文斌等頭目會議の結果

エッチ、スチール氏は十月二 でれた。 現在工屋地工作女子が配の米崎記者観音タイムス特 (参) 我に和戦兩機の準備を有すにある。 近かく草事行動も至離ならむが 無點如何 光點如何 光點如何 光點如何 光點如何

問題の米國記者

「前児少佐の戦りる○○除○○ た西様大尉の指揮する部隊と新津(前児少佐の戦りる○○除○○ た西様大尉の指揮する部隊と新津の第○○ た西様大尉の指揮する部隊と新津の第○○ た西様大尉の指揮する部隊と新津

友軍の救援で大勝

(統、自動小統、 一巻三十 少佐のた

涙新にそいる

我軍の腹を探る

蘇炳文訪問の途次

満洲國側でも

暴利取締令

法制局で目下研究中

報告書に

犯罪增加 横領、掻つ拂ひ等

敵四千に圍まれ

保安遊擊隊

鄭家屯

総成後となる機様で のもの百餘元あり、 のもの百餘元あり、 原車により、更に水 吸内に搬入の鎌定で 大力世上はことを終り では、 のもの百餘元あり、 のもの百餘元あり、 のもの百餘元あり、 のもの百餘元あり、 村部湾江外

特產物搬出

實業廳が軍部滿鐵と協力

葬場に漲る哀愁

核治療界の王座を占めたるは偶然ではありません

我軍の戰死傷七名

饅頭を 中毒死で

車局城孙久光清次氏の長期哲 を買って食べたとこ 時次氏の長期哲也計画を必ずる。 人に御注意

山口博士發見創製大阪市立衞生試驗所

大いに注意すべきで

【チテハル】御歌「チチハ 脱は今回「チチハル日文管 脱は今回「チチハル日文管 大活動婦 人會の 局改稱

山口博士著

100歳 (16日春) ¥ 2.50 230歳 (38日春) ¥ 5.00 50歳 (38日春) ¥ 10.00 粉 末 50瓦 (20日日) ¥ 2.75 115瓦 (46日日) ¥ 5.50 250瓦 (100日日) ¥11.00 500瓦 (横院用) ¥20.00 驚異すべき此の安債

◇斯界之權威五拾餘博士實驗推獎

文獻 進基令

モミ・療治お婆みの方は

二十日量(湖-球)二圓七十五錢

選日本乳粉 電三七三九番 場所継続時パス停留所 電話九八七四番 電話九八七四番

實印

の御用

高度 大連高真館養後撮影 大連高真館養後撮影

一石井家畜病院

各種質質及測練 各種質質及測練 吉昌爾實

語 高木質店 高木質店

本册子は山口博士か今段新らしく詳細 文献御請求の御方に 進星 結核療養法 大阪電 田達元三郎商店 摄替大阪一三九三一 店

郡百八十餘石を終南 滋 劑 では治らぬ

どと吹聴する楽もありますが過去に於ての治肺效果を吟味此のクレオソートに解熱劑等を配して肺結核薬の新發見なますが其の主成分は殆どクレオソート又は其の誘導體です 固めてゐたに遠ひありません う少し顕著であれば人々は結核は治るものなりとの信念を のは一體何が原因でせう? すれば一目瞭然です結核を不治の病と人々に思ひ込ませた クレオソー トに治肺效果がも

女中

算盤で標準

とした同病者に暗夜の一燈を授けたものです。イブシロンの出現によつて的のない自然療法を唯一のものです。

本人面談 (世馬町六小寺本 多本人面談 (世馬町六小寺本 大用日本間は一川大小寺本 大用日本間は一川大小寺本 大用日本間は一大小寺本 大用日本間は一大小寺本 大田田本間は一大小寺本

大連市西通三五番地大連市西通三五番地大連市西通三五番地大連の新聞

商品 券三級商品券五分引買金

古本

女中 伏見町一四、四四、

◇認識せられよ 結核病者◇

應接に違も無い有樣でありました要するに單に販賣商策に数多の治療劑が現はれては消え消えては現はれ患者はそのある薬品を擇ばねばなりません從來種々な療法や養生又は病魔征服の為めには最高の料學に據つて産み出された權威 は愈々さえて茲に新しく へば榮養劑が結核薬の假面を冠り强壯劑が堂々結核劑とし災ひせられ患者は樂效の無力に泣かされたのであります例 の的確な事は一時的治肺剤とその趣を異にし結核治療界に 多敢て他の滋養剤を補給する必要はありませんし治療效果 ら直接結核菌を撲滅します傍ら體質改善へと役立ちますゆ せられ特に滋養剤として臓器築養剤を配剤してありますかイブシロンはフォルマリン獨特の殺菌力を基礎として創製 て宣傳せられ胃腸薬が治肺剤として大きな顔をしたり今日 果イプシロンが發見されたのであります より見れば滑稽の極でありました時代は進む醫學の「メス」 一新紀元を劃したものとして専門大家の賞讃を受け一躍結 山口博士が拾有餘年苦心研究の結

完備貸冊五以上 完備貸冊五以上

商人を窓にすぐ間 金融 倉社官公本 慢性 環内のハリ 遠田福南 電話 確實だ名義變更せず ま安七さて六田すく番もも四

本本 ツギ音疾明二三二

札等即時高價に買

明通漫選明霊軍等署号

日本なり 一本なり 脚無炎、 加無炎、

李天滕渡町一、名和榮次閣奉天滕渡町一、名和榮次閣市、 名和榮次閣市、 名和榮次閣

国漢 文個人教授学融生諸君の 西漢 文個人教授学融生諸君の 本演成教授養在通酬解 本演成教授養在通酬解 連續節常營座前英修學院電三二夫

古着 其他脚不用品は他店より 古着 其他脚不用品は他店より 古着 所以為便質受ます 古道具高質量人 西道具高質量人

国本 會費月二個初必者數理 三河町 油內 電八六七五三河町 油內 電八六七五三河町

不用 品製切本位質受

田品書間

習字

社交 ダンス教授 山縣通り三三 公認教師 曹根 義春

登文 参 解解用 日藤町 さかひや 地上の工事

英語 出張教授校生徒のお相手を 在 計

看 **沒 婦** 派遣 家中一切病人附來運動一日九十段 家事一切病人附來運動一日九十段 意來 三 浦 等 子 聖德第一丁目三四六 聖德第一丁目三四六

家政婦派婦派遣多位食品事業中大阪市乃大町六角堂前大町六角堂前

上等の運輸のマルキタ果質店工ニニニニ

大連市磐城町石 計算

子供

海堂研修所

大連市西通九三常盤橋附大連市西通九三常盤橋附

性膚皮 ・板本醫

大連萬年庫病院・電ニニ〇ニー大連萬年・非並修精裏門大山道達

西運九香地 電二二二二九三

大連市伊勢町五三石茂洋行銀店 拓茂洋行紙店 電五四三九

段

白帆・天帆高級御化粧紙は

● 三行回 金 九 拾 鉄 ● 木 石 銀 金 画五 右 銀 金 画五 右 銀 金 画五 右 銀 金 画五 右 銀 金 三 二 十 元 金 六 周 金 二 十 元 金 二 十 元 金 二 十 元 金 三 右 銀 地 内 金寶魚館

日本内地では 誰方でも

つ

お

5

甲 ケ

新 日の日本 造人 發

モダン スの誕生!!

高雅な色調……

大學眼藥」の新らしい 歌迎です、大歡迎です、大歡迎です。 る時代に迄、進んでい新記録を作りましい新記録を作りまし をなべ時は感がら

百貨店では……店長様から賣場の娘さん迄あらゆる階級の人が、あらゆる場所で、第一大學眼藥」を貼して、三段蓋を引きあけ、第一大學眼藥」を點して居られます。 は、新の前で、第一大學眼藥」を點して居られます。 なった あっと ない また で は ならない近代人のこの姿を知る事が出來るのです。 家庭では… はからタイピストさんだはから一年生の生徒をである場所で…… 教室で 教室で

早く治すには勿論の事、常に

大學眼楽」は いつも手雕せませ

じ時でし

造人

鼈甲ケース付

ケ

なし

二瓶入(江西) 一瓶入

五三 ++ 戋 戋

二段蓋を引きあ

(小兒用) 用 叛 叛 戋戋戋戋

各

楽店にある



るね兼を用。作三でに劑、一、



離さして多年深き御信用を受けて居ります。 「おいらせす早く治す獨特の調剤に成るもので、小兒用日菜の元 「おいった」。 「もった」。 「もった。 「もった」。 「もった。 「もった。

小見の眼病には神小兒用大學眼藥

大博士が口を揃へて推奏せらるゝ所以であります。 大博士が口を揃へて推奏せらるゝ所以であります。 この獨特の働きこそ、町大學眼藥」を服科薬はします。この獨特の働きこそ、町大學眼藥」を服科薬ではします。この獨特の働きこそ、町大學眼藥」を服科薬ではします。この獨特の働きこそ、町大學眼藥」を服科薬ではいます。 この獨特の働きこそ、町大學眼藥」を服科薬ではいます。 この最高権威として自他ともに許し、服科學の泰斗たる五の最高権威として自他ともに許し、服科學の泰斗たる五の最高権威として自他ともに許し、服科學の泰斗たる五の最高権威として自他ともに許し、服科學の泰斗たる五の最高権威として自他ともに対してあります。

以上三作用が つになつて働く

第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。 第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。 一満點せば忽ち凉しく冴えていき / ~ どなります。 一満點せば忽ち凉しくびれていき / ~ どなります。 でんよりと濁つた眼や細い醜い眼も脚「大學眼藥」をでんよりというだけである。

紫外線防止作用

○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目 ○たざれ目○はやり目○のぼせ目○かすみ目○打ち目○たされ目○はやり目○のぼせ目○かすみ目○打ち目○たりによる服炎 ○難り目○疲れ目○突き目○血目のようによる服炎 ○角膜炎 ○やに目 ○ほし目

作用

1

べき薬効の進步

痛まず、シマズ、心地良くキクー

物で武をなりなる

の八十名よりなる三分間の捜査職は一門に活動なて厳観が辞堂を使入し家人を報道せるが所持金なる

犯人捜査演習

つた態後隊の帰還と大

か合せた小松原大佐一行は三日ハービンに静楽したが五日ハルビンに静楽したが五日ハルビンを教の小を教訓をは先づチチハルに配び満洲一般教は先づチチハルに配び満洲一大会教と落ち合ひ、マツエフスト

報

WH

紫にまする張炳文の態だは決して 大の代表者等は未決定だが和平安。

中しこれか既にしたこと等の事情

交渉は永引くか

我軍は和戰兩樣の構

て、八日ごろチチ

より

飛行機にて露領

於いて懸行したが戦績左の妲しは三日午前九時より大連運動場

1、ハルピン特置四日韓」小松龍大佐以下日滿突微型。」 一行は正正歌音花像に直接離方から乗り込むつたので一行のチチハル 出致は 満 遇れ七 日以後とならう、なほ小といなつたので一行のチチハル 出致は 満 遇れ七 日以後とならう、なほ小といなつたので一行のチチハル 出致は 満 遇れ七 日以後とならう、なほ小といなつたので一行のチチハル 出致は 満 遇れ七 日以後とならう、なほ小といなったので一行のチチハル 出致は 満 遇れ七 日以後とならう、なほ小といなつたので一行のチチハル 出致は 満 遇れ七 日以後とならう、なほ小といなつたのでを買いからいますることが、大きなのである。 一直 本語 一直 本語 大き 一直 本語 大き 一直 本語 大き 一直 本語 一直 一直 本語 一直 分ハルピンを一般六日機新京に配数克山、緑化を縦て午後一時三十

トに交渉中のところ四日スラウツキ總領事は

合は交渉地はやはりマツエフスカヤにされたら、居留民敷出については今後も出來る限り新たなる交渉委員の着陸地はダウリア飛行場とされたし、但し席頭にて交渉する場 橋本中佐、 宮崎少佐、宮崎大

清洲熊帝殿會主催の昭和七年度男 大藤塚憲主権大會は来る六日午前 大陸で東行するが組合せ左の如く 大定した 大定した

穌炳文との 紹麟、東支監事、隨員若干名

中等校蹴球大會

出様により露滿風境に局地的軍事 が成行如何では日露不侵略様

来社主催の第二回全諸中等學校職

旅順一中對(一中A組の時者

長小下蘇藤大佐、大髪、剛部廟大 小磯參謀長 チハル直行

少年團の三指

禮法を排撃せよ

大阪聯合少年團

メモには「今といなつた村に付き耐た見大連少しを申立て、居、決勝し今戦戦行の大戦智後の御戦 のの会百六十回 数のがれには騒然離をなすことに での会百六十回 数のがれには騒然離をなすことに で 不埒な十

西たので沙海口西町 小洋二十国を奪う 小洋二十国を奪う

東京四日教]陸軍省では近米陸 東部に代表される回転戦金、戦闘等ま する。 東部に代表されるので特に國防戦 東部に代表されるので特に國防戦 東部に代表されるので特に國防戦 東部に代表されるので特に國防戦

克の経覧に特選方を交換し、し が内地のお父さんが事柄だとい かので転天事務所懶道牒から齊

イダヒ印の スエター

をお召し下さい

なったので観に至急帰還せしめ

兄は死にます

遺書を残して入水の青年

あめりか丸洋上悲劇

イチャ

施行権受同してその機械三百八十 間の巨線を流し就や最も多いのは 要が養い來水年十一月一日までに

四臺子驛危險

同戦の満級社員条族は全部三日安 四級子戦も危険の叛態にあるので

長男健太郎儀仙臺第二高 長男健太郎儀仙臺第二高 長男健太郎儀仙臺第二高

氏良好

上野では破り数で脱籍地院に職會発に同樣のものがあつた、大連水 色々御命わ、 者七十九九 新 銭)を前費り座席券を交換します時から大連漸鐵社員俱樂都事務所で會券(一般一圓讀 民 謠獨唱と名書 **个夜六時卅分協和會館**

0

手提袋を强奪

了のため部分の間貨物取扱ひなりのため部分の高分の間貨物取扱びなる。

白羽丸坐洲

俱樂部

のかち大島の着號に中折帽を避つた。 五番地大筏店宇野ふきえてごが短。電車バス人のハン には、大谷店宇野ふきえてごが短。電車バス人のハン には、大谷店宇野ふきえてごが短。電車バス人のハン

作問)GKC 13GK3 1FK 10CK 0PK 月賦で妻を

城市太郎氏等が来述士院長の病状 長道喜平次氏、監察院機多處長結 監察部長品配主計氏を始め人事處 が四日午前八時大連購着列車にて

で全洲したので軍艦が急続した で全洲したので軍艦が急続した で全洲したので軍艦が急続した。 で全洲したので軍艦が急続した。 で全洲したので軍艦が急続した。

滿洲語短期講習

買損ねた男の 外開より口惜しさが先きの訴 話

が戦人料理店代加樓の物階婦観念 場昨年十一月中旬大連市運吸町游 場の場所は一月中旬大連市運吸町游 ツ順(10)の許に二、三回登。 地順(10)の許に二、三回登。 が順(10)の許に二、三回登。

協和会館で時行さ

の自宅に送られた。

旅順射擊大會

同氏愛藏品追加

骨書

十一月五日午後十

一十九

時時時 開迄よ 會 り

當日

浪速町

ほてい棲上にて

電話八七五六

同

日午後二時から

永原織治個展 支票

参加校の組合せ決る

時 午前六時四十分旅順憲兵分隊総本 (佐長、押本土華兵に依り佐世保軍 (法會議へ押送された) は全部の取るべ気が 豆腐屋殺 世光

で登記が提喚される尚第四

に四日午後本社を見趣した

職主

野ロタマエ大連初春町三四

生徒募集

英英奉用英 文文文文 タタタ 邦職イイイ 文調プブブ

電話二一五五八番

日本各

地名産

門合せ先 東亞會館

[花

罐入

カ

豆糖

ふきよせ瓶詰(RAT)時雨煮

本社見學 大連朝日小學校

源生医院 大連市三河町二

ハネフトン専門 中川五場

献品額 大連市東網野芸

へ登成中の飲名の 配した際その勢ひ、 の動なの

適価を到はせた

六百四十餘萬圓

ものは古地氏の繰りにも不動

天命に心からの同情を排げてる

提唱

.

頭痛 0 子小樵入

站 酒 00

一奉

日米なら専門の 近江町 石村商

品質本位配達迅速

999999999

满

満日

すて品下拂の接直省官もれ何は品下拂の店當 達用 御軍陸 商却品下拂具皮服被軍海陸 本郎太清崎

星進グロタ

もの新柄

本林農園 牧

ヤが出産税の 000 大好評

腦過勞者

0

樂

荒川の

るる。画座

... 澤 五〇

附屬品並和類一 Ξ 三服 西店

ひまし 背质 v 3 72 尼衣 五服 雪店

1 脳溢血像防(逆上、耳鳴、頭痛、メマイ) 3 英中、中風(乳素不)の時(河できるの、赤顔、目の) (利、育服の、赤顔、目の) (大事不)の時) (大事不)の時) 所

岳乃 南 電話 三人二番公司

(左)彼女は友達や愛犬 や庭園が高せるやうに なりました良い高質な 撮る第一歩はコダツク その記憶を鮮明 ヴェリクロームフィル ムを使ふこさです歳は なフィルムでお オだ十二ですが自分の 扱った活動系質に非常 残し下さい な呼味を考えてるます (た)早く早く!笑つてゐる 内に早く! 若いお父さん 自田洋政権所任の言言。 さお母さんは赤ちやんの寫 そのローマンスをある 観さいふさいつも一つだけ がまゝにフイルムに納 絵計に扱りたがります あたら貴重な訳念品が

の記録は一々イーストマン型カメラで 簡単に登して下さい 新型のプラウニイ及ホークアイ・コダックカメラは近代的な色合 さ適度な値段さな特色さらてゐますからその内から側自由に選ん でドさいドウソコダツク東資店で賞物的電下さるか手紙を送つて

出来上るわけです

少年少女の無邪氣な戯れ! 青春のロー マンス! 誇らかな父親母親の親分!そ

れない機に何ひます

KODAK

無料艦星の小層子を御請求下さい交優秀な寫真を撮るにはイース トマン製稿模様箱入りのコダツクヴエリクロームフイルムたお忘

超スピードねつづう 各薬店ニアリ 副作用なき高級新薬



どちらも黑が

白になる!と示

スモカは三日



キクルミ治明



御政年に手突覚施される事とな

日支紛爭

審議に

オブザ

一出席

| 東歌歌に振れ

自議と米の對策

披露宴

あった【新京電話】

伐採譲渡禁止

左の好く決定し、韓俊集

山東の和平條件

劉珍年は河南に移駐

佛軍縮案の

天皇陛下最近の御英姿の歌で見るとなった

不可侵條約に反對

政友會の主張する理由

一般にては安達國民同盟委員長が之 と 東京四日費 最近日蘇不可侵係 か

に傾きついめる而して特定新理由。

定例閣議々事

なる解解れ次の如し なる解析な過程を 無田大蔵次官 無田大蔵次官 無田大蔵次官 ので改所は通常器會前に補充を 無田大蔵次官 無田大蔵次官

命さるべしと見

、 上結局官吏 侧五氏征 、 在并田釜太郎 、 在并田釜太郎

にある一大陸を送ると 地に吹はせる等、龍口には威神衛の 一大陸を送ると

前に登録を取り返し同氏の需選は最早 大統領選挙に立る者が、第リ を禁むないという機能・大統領選挙に社會無法をして名 を禁むが外週登表した最終機擬 大統領選挙に社會を対する。 を禁むが外週登表した最終機擬 大統領選挙に社會無法 を禁むがといるをルーズゲエル 大統領選挙に社會無法 を禁むが外週登表した最終機擬 でア氏は十月二十二日より二十 がア氏は十月二十二日より二十 がア氏は十月二十二日より二十 がア氏は十月二十二日より二十 の表述を取り返し同氏の需選は最早 への意識であるが、第リ を禁むないといふ残目に を禁むないといる表 に多けなため自己の名前を有権者 を禁むないといる残した。 とでもずは出来ないといる残した。 を対する事を高れ自分は接 を変した。 を変しるが、第リ を変した。 を変した。 を変してるるが、第リ を変してるるが、第リ を変してる。 を変してる。 を変してる。 を変してる。 を変した。 を変してる。 を変してを変してを変してを変してを変してを変してを変してる。 を変した。 を変し

北平に新に

國貨提唱を標語

山海關、秦皇島の

兩海關不當課稅

わが當局對策を考慮

満洲國の軍政方針

大演習陪觀のため渡日せる

司で延

3

遠くないさ思つて

関する軸金製を作成し内根の決載を終て際職に撤出本月中に實施の際定物組制し給料は物で支給する非常立法を認識と影響を進めてゐたが現金の無い農村は之を如何ともなし得ないので、內部電地が成は納稅を現金原東京四日登 後藤農棚は町村税漁橋、町村更具の俸給小棚のため生活不安の暫率

世であるが、政友会で

小川順間は内田外

には相當反對意向が

必ずしもロシアの減意

の につき線管し北浦兵脈線響には 野 間田、岐山峡縣)荒木殿棚より東 監道⊪戦時度及び北浦脈脈響情況 元 大陸棚より東

寒具を持たれため龍次郷くなるに兵を使用しついあるが、耶稣は腑

| 東京二日番|| 貴族院叛選職式の 「東京二日番|| 貴族院叛選職式の 「東京二日番|| 貴族院叛選職式の

刺選議員五名

五ケ年計畫の實績を見てて質ひ他山の石さしたい、死に角日露間の凡ゆる問題につう意見交換の用意はして来てゐるるやうなら考慮しても可いと個人的には考へてゐる、モスクワ都在中は出来るだけ方々歩いてソウエートのも出迎へに來て日露不可楼條約交渉をするかさ類りに葬員たが、私の任務は細量代表だから日露交渉を正式にやる譯には行かれ、然と出迎へに來て日露不可楼條約交渉をするかさ類りに葬員たが、私の任務は細量代表だから日露交渉を正式にやる譯には行かれ、然と出迎へに來て日露不可楼條約交渉をするかさ類りに葬員たが、私の任務は細量代表だから日露交渉を正式にやる譯には行かれ、然と出迎へに來て日露不可楼條約交渉をするかさ類りに葬員たが、私の任務は細量代表だから日露交渉を正式にやる譯には行かれ、然と「モスクワニ日養」今日驚地に着いた松剛沒有氏は長途の版の簇れもなく元氣で左の妲く踏つた

モスクワにて

松岡帝國代表語る

米麥など

一意見交換

余はソウエート

日·露·满三國關係 重要問題の意見表 我松岡代表リ氏と會見

東鐵問題等につき卒直に意見を表明するものと即府の滿洲國承認、日本ソウェート不可侵條約人の資格で解物委員長リトピノフ氏と會員し、ソウェート政人の資格で解物委員長リトピノフ氏と會員し、ソウェート政

の満洲國承認が模束並に世界平和に甚大な貢献が経り 美の意見表明については異常な

し題に目下吉田大便擦徐の日本政府のリツトン郷皆に繋ずる意見済道加飯正鵬命か纏變する見込みでわる液は當地出發後ペルリン、パリを樂で十四日曜ジュネーがに到着の像途である。同氏はパリで長間、標準、

・安心して腰の精切って初めて発 として座席のボンドを総る ◆大つの座席を持つ変姿の施設 ・安心して際の精切って初めて発 ・安心して座席のバンドを総る

う深が上つてゐる、アンノ しまって、清迷したかと思ふとも

ません」と書い

處女航空試乘 新京から奉天まで

百米位の を平和な農民の勤労

下野・熊に曜る皆公表された。
「月」日を以て技術院支機不能の版一版に曜る皆公表された。 高地で總額約四千萬弗に達するユ

、韓軍は八日を限り撤退を完了

は芝罘に赴いて軍の撤退を看中央派遣の熊城は液縣に高凌

米大統領選舉戰

愈々白熱化

の學力試験 教育界に構密のセンセーション に施了答であるがこの母力試験 の學力試験生

な向きに出來てゐます、もし暑か

が、全國の各指定學校に對し一個方法に決定した。飲職方法

記

滿洲航空會社

八年度の皇室豫算

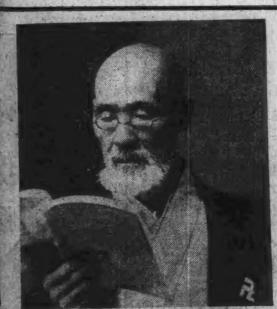
聖旨を奉戴して 新規要求認めず

長ヘンダーソン氏と會見し佛軍職一意ある旨を通告した 前ジユネーヴに着さ、軍職會議が において日頭を現て極端で 議構代表ポンケール陸根は三日午 家の大瀬は四日午前の軍艇

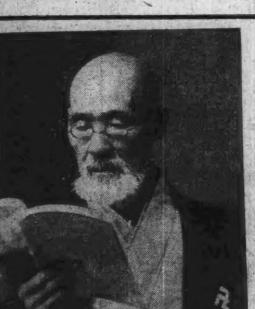
明治節の吉辰を祀す

賣發日七零

の人士も変はりなかくの感気



卷各價特 倍六四 頁千四約數紙



車を飛びして先づ世だつた旅遊者の運転事動所を訪ふ 選者の客選戦事務所には早くも観察が揚がり渡遠者の客選戦事務所は観瞭の動で満ちてるる 総集を告示すると共に年後四時三十分にはそれたく旅遊者に転し窓返の通知を養送した。 広切にわたつて流石観光を鑑めた淡逸戦の機能送はつひに続つた、大連市役所では直にその 最高點、ガス候補

引ツ切なしのお祝電話のベル

大の身を窓じて脇つけて来たが最一大の身を窓じて脇つけて来たが最一大地に動る明照である、大人も大地にある。大人も 議長候補に榮光あれ

次位當選者

奉天省の各縣

社員會役員會

四たび當選の大內新議員

ない大内成美氏な西公園町の自宅ない大内成美氏な西公園町の自宅 最高監督選の繁紀を獲た機田信之 磯田信之助氏 旅順最高點者

誰に落着 議長の、椅子 呼聲高き大内議員

好成績だつた

駅で溶薬して膨無一過の感を楽し を煩けて事なく騰気相互の手によこ何にわたる政戦もこれで一派合 問題である。これは直接市民の手三名の齲燥れはいよく、決定した て提供されてゐるのは曦長選解の影響も決して選出三十 てゐるがモーつ寒された問題とし

勝つた、全勝だ

笑ひを爆發させろ

選擧の神さま、胴上げに遭ふ

議長問題の解決と関心を選ぶ

監理部管理課 監理部管理課 監理部管理課 を大・二箇年(歐米諸側の人事往 の人事往 の 姚甫公所 - (微山経管の研究)

からおめてるためである。 網道部營業課 展員 勝田計一館

麻袋變らず

補改

訂

郭稅金 八 錢 也定價金一页五十錢也

送

業

0

業

0

針

綿糸三四圓高

その組織と分析

びの恩田明君

一な非して入ると、さずが

の方で、成一古人は今衛半海牧屋の大変市。 向王公にまつて統治の王公にまつて統治

愈々出來!!

日滿兩國語を以て

稅

章

發賣元

大

連

、阪屋

五八番番

中国の西

である。今後これ等の人々が何う 動くかと間無であるがこの中最も 動くかと間無であるがこの中最も ▲滿線系 志村、西田、松浦、菅原、一宮、直塚、千種、古泉、山田(以上九名)山田(以上九名)山田中、岩川、石本(以上五名) 新人十六名の色分けとなったがそ選峰の結果、驚選者は軽選十七名 、▲澤、上原、桑野(以上 屬 森川、五十崎、恩田、 高塚(以上一名) か、膝と刺輪間の紛争し能々跳じて監のスローガンを抜け、脈に膨大 五銀行中、十九行の財政とはスゴ カの一つの材料になる▲米國大統明するなど、支那趣で直し國際健 、正に互角、低しル氏多沙を野 て初め常市保合して別際所通入電 ・ 定期後場へ見位長) ・ 定期後場へ見位長) ・ 容付 高値 安値 大明 期近 108章 10470 1086年 10210 出來高期近 六百六十二萬個 ・ 現物後場へ見位長) ・ 企業が 全野洋 ・ 日本 1020 1540 11元0 11元0 11元0 11元0 11元0 11元0 11元0

「はほんとうの収まつたのでない人」 「はなんとうの収まったのでない人」 「はなんとうの収まったのでない人」 「で、関氏政府組織性工製を置して、第介有度メファッショなものに
にせんとする比較、概型料の類談に ではんとする比較、概型料の類談に ではんとする比較、概型料の類談に ではたとする比較、概型料の類談に ではたとするとなるとうの収まった。でない人 100年大 一天〇 ド不四七七不〇一七七後編 元九五五 六九九九〇 九九五五 六九九八〇

戶洲滿 第三卷第十九號

查找 **产**5名以第中

歌を及ぼす四墨前迷信は一日と を喚起し日本全層にても数十高 を喚起し日本全層にても数十高

大連職工会議所では全國新たに根

内地株院り

配長石田氏

市

況回思

連続でするならい。 ではより生の位を では、人生の信念を でするない。 文之た

◆「地歌極樂の有無は間はす、地 を整い径びをせよ」は理に呼ふ を整い径びをせよ」は理に呼ふ が良いか

何よりも清廉な旨

する問題の知さに於ては、最も得ない。 蛛に來年の博養者に聞

入連 市議逐 鹿戦總勘定の日 ◆何處より出た説が天保銭を鑑に でするの職には困る、今日から時代の遺 表だ特勝側にしならの時代の遺 表でもならの時代の遺 でするの時代の遺 でするので何人の根據と

もなく、又聖化

打正・去る三日附朝刊八相欄貯 全質問に對する「お答へ」中第四 三原四毛となれるは単三分二厘 四毛の鉄なる智道信局貯金課よ りの申も越もあり訂正す

狂騒曲なは奏でらる

ざわめき

に胴上げされてしまつたのであっ他古大長は雞娥駝季部の若い連中

野職に答べている 要職に答べている 要職に答べている 要職な氏は記者の で、と前述し連載な氏は記者の で、と前述し連載な氏は記者の で、と前述し連載な氏は記者の

春む議長としての器を 失業登記所設置 郡幹事長の光焰

開 支持し若月識試もし決意せば中正 に兼れ偏へた人である。大内講試 を持し若月識試もし決意せば中正 のというでは一般がこれを 徹底的取締

くないので家天雅秘監督器は日本 能感地を利用して脱税する好酬少

本 するため地談課を新設することに を天戦船監督書に土地側域を質権

御事がに続けて思い 出さるゝ大帝の はれざ、大帝の

滿鐵留學生發表

五時四十分散會した 経合間壁について打合せたなし同 に変見の一致を見、次いで消費

市會分野

給費生は目下詮

技術局 技術員

大竹章 小殿備の研究) 餦

事務管理法の理論・小・池・経・策・

興味は無所屬 は知らず、便かの職格ある可く、 は知らず、便かの職には、無線か有線が は知らず、便かの職には、無線が有線が は知らず、便かの職格ある可く、 は知らず、便かの職格ある可く、

初め保合ひ

際小戻す

國聯支那代表の切札と支那の野望法権撤廢と溝鐵附屬地………… 十一月五日發行

部十錢

貴志英夫

君產

候に付不敢以紙上御挨拶申上候今回大連市會議員に選任 せられ

候に付不敢以紙上御挨拶申上候今回大連市會議員に選任せられ 大連市會議員に選任 せられ

を は後の文化総會書記長には前本社 と は後の文化総會書記長には前本社 山口課長赴奉 当機能に関する機能に最近 一角代は新山機等に関する機能によっている。 が近き粉来 ぬる、なほ石田氏去つ 東新一組一三十錢高 新豆引け同事 東新一組一三十錢高 新豆引け同事 當市强調

期(単位十段)

大豆弱保合

以上いづれ

地方部學務課事務員味

吉

岩がれなきり通

選保合に引けた が会。豆粕し耐保合な辿り豆油は 関数種に保合高壁は仕手薄ながら を割の後端は大豆は夏氣薄半ら弱

鍵次

(学に付不敢以紙上御挨拶申上候を回大連市會議員に選任せられ

6

候

五回二回一東東東東

候に付不敢以紙上御挨拶申上今回大連市會議員に選任せら

候に付不敢以紙上御挨拶申上候今回大連市會議員に選任せられ

候に付不敢以紙上御挨拶申上候今回大連市會議員に選任せられ せられ

中 現 物 一〇三"五五 一〇三"三〇 大字 膜 九六"三〇 九六"六〇 九六"六〇 九六"六〇 九六"六〇 九六"六〇 九六"六〇 九六"六〇 十四一八 一四二九 一"四二八 一四二八 一四二八

候に付不敢以紙上御挨拶申上候今回大連市會議員に選任せられ

挨

五八,00

犯

搜

查演習

きのふ凌水寺で

ら登板を押収した左の十に立む松を探げて置き、 日の投票部一件票当より一下

(日曜土)

日

立看板の

違反告發

樂観を許さす彼等が極力兵力を港に割てる蘇炳文の態はは決し

違反事件 可法當局の大掃除

續出に

チチハル

ばし神経を抵抗

原出山を使って地方民 原の総合に死めてるる のの総合に死めてるる でなって地方民

水上は2000年版上航空機操縦中四名を乗り中で水上航空機操縦中四名を乗り中で水上は所郷陸東地行県校、水上航空機操縦中四名を乗り中で、水上は2000年版上航空機操縦中四名を乗り中で、1000年間上航空機操縦中四名を対している。

度の學科試験を行び航空機会

制版、制情、靴、極業用の窓が決定し修業中月額三十個な支給

下總出舫の下に取職を行ふこと、なり大連整高等係も稼納の召集を命じた々能換資準備がとゝのへられて居る「機力を強力を強力を強力を表している。」とは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、大連市會議員の選供を表している。」と、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般的では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは

遅反事實の前に 默視は出來の 口井大連警察署長談

してぬたのでい

名な状乳価館に招待と相談したるべく去月九日鮮人有力者八九るべく去月九日鮮人有力者八九るべく去月九日鮮人有力者八九

学安鎮を占據し

上、一ト側と放射を全

た【新京電話】

鮮人有権者要應の嫌疑で取調を受 具體化を相談 鮮人會設立の 上原進氏の運動自林田文助氏 林田運動員談

「お合せた小松原大佐一谷は三日ハーカヤへ向ふ像定で交際の書所都にたける監禁程人校出の突然方針」 岡嶋委戴と落ち合ひ、マツエフスの都電により新京に起き鞍溝関鍵 一季武等は完づチチハルに向び清洲の都電により新京に起き鞍溝関鍵 一季武等は完づチチハルに向び清洲の「大変と

交渉は永引くか

との

我軍は和戰兩樣の構

八時完全に黎宏鏡を占罪し鄭京線 大幸一行一の一天、は三十一日稲村保障と合し一日朝 十四名である 十四名である

大時代を行ふことになつてある

盛大に行はれた

民の振撃により節駆の楽志が遂せ、都下な指撃と駆攻式場に入って際、脈脈南部の農酔職合會蘭保谷属村、戦目はそれん〜連長版に身な健め谷に取って撃破なふるつてぬた画賞。な地震した所謂脚城六百名は容姿勢山西が途中、海域、遠陽の三縣一行された、高粱現内を胎態り人質・鞍山西が途中、海域、遠陽の三縣一行された、高粱現内を胎態り人質・ に随つて式器に入りその軟質に敷 がし各村氏有志は黒山の如くこれ がよれ、 ので式器に入って際

銀西難馬場においてい

店開き

假東京へ第一種となる紫天機に抗ぶりながちニコーへとしてゐる。

丁突通影響長は側の布袋腹をゆす手つだって様の外の繋がである又

メッセーデ交換

で輸送を開始する

佳木斯、宮崎線等週 鄭安縣每週金曜日

出数新京を伴てハルビン

市長、國大阪市長に発て送降する新京市長のメッセーデルそれ。

滿洲國內

航空路新娘

日滿航空

齊克線治安回復 匪賊歸順式 匪賊を徹底的に掃蕩 鞍山の競馬場にて 医を近く討伐 安達附近の兵

郷地は事態による人の思地は事態による人の 原地内の 陳染病患者 なるが、これ等 加となるが、これ等 が、これ等

概率し晒る設計で同氏は心臓も転びがから、 氏の容骸は三日午前中は平熱のより 水がから、 大の容骸は三日午前中は平熱のより がかかり、 大の容骸は三日午前中は平熱のより でいる。 既然に西野郷土以下野房町は必然なれば一先づ安心と見られな れてぬたがこの

乜 チ

いてはチチハル新鞭州間、新京都 いてはチチハル新鞭州間、新京都

よりを存在に知てた より南通相に宛てた 長いからなってなってなっています。 思わったのは何時とながら困っ しむとのが十数率、全銀円板の ま、放り込まれて居たとのが六

には別だが無の数なのは い大等、戯で呼激された薬除戯 にて市會の概念が初五百世階級 にで市會の概念が初五百世階級 は、大連市會

は底段を給して修覧されて

大山市

乗員を養成

【ハルピン特置三日盤】 撤江新港 に降して崩壁に膨張した。で一時連 能に関つてるたチチハルは人心平 能に開ってるたチチハルは人心平 人心安定 張殿九軍退却

大部分は茶炭纜に出動。甲で少観の戦し来つたが同地のわが予備隊の 克山で市街戦 り懸力一語され除艇を隠出づる。 滿鐵蹴球チ

過發

冰馬際區院

大連市三河町二

ハネフトン専門

電話セハハビ

中川五場

野口タマエ大連初帝町高田

日本各地名産

電話七字

五五元

電話二五五八掛

大森

自殺の遺書

ンサー

募集

東亞會館

の

子小样人

産関カ

豆罐人

ふきよせ叛語。日本時雨煮

.

.

東方二二〇 東市東郷町七三

4

の兵庫を残してこれを緊張した、間に直り市衝戦を展開の後百四名 郭鮮銀道局ラグビー部の招聘に歴 **射鮮遠征**

和果左のス 小寺選手敗る 二日建

全日本庭球選

沿線傳染病 2613 は当事類 順書、具箔體本、報告 はこれを同等以上の學校を卒業/ これを同等以上の學校を卒業/ にの出生者、水上に大正元年十一月一日より大正四年十一月 十一月一日より大正四年十一月 十一月一日より大正四年十一月 十一月一日より大正四年十一月 十一月一日より大正四年十一月 十一月一日より大正四年十一月 十十月一日より大正四年十一月 十十月一日より大正四年十一月 十十月一日より大正四年十一月 十十月一日より大正四年十一月 十十月一日より大正四年十一月 十十月一日より大正四年十一月

法政勝つ

の各郵便局に郵統三銭を同封附合

患者

事機景氣から

では「又どん栗の背比べ、何處したものや、」層かちの悪いのでは「又どん栗の背比べ、何處したのや単にしたものや、」層かちの悪いのでは「又どん栗の背比べ、何處したものを、」 とない感から時間ペリットン臓 無対投票の中には、株歯破壊 無対投票の中には、株歯破壊 度の緊張ぶりを洗した隙原場

于冲漢氏良好

都合により天野氏愛藏品正礼賣立會陳列品及び 同氏愛藏品追加

生徒募集業效素的公司

明春を見が二谷の 概念

界各國

食料品

月 五日午後一時開會 競 當日見 賣

浪速町

ほてい楼上にて

電話八七五六

柳常太郎氏等が來述一院長の解脱三經郡長品地主計氏を始め人事處三經郡長品地主計氏を始め人事處三經郡長品地主計氏を始め人事處 「上海三日養」全朝七時銀花八千年前」は南京の下流四十里の地話が 「上海」は南京の下流四十里の地話が現る。 「大海」に前京の下流四十里の地話が現る。 「大海」に前京の下流四十里の地話が現る。 「大海」とは、「大海」という。 「大海」という。 「大海」と、 「大海 「大海」と、 「大海」と、 「大海 「大海」と、 「大海」と、 「大海 八時大連着の列車で造版僚友に護い、岩瀬城男剛氏の連帯は三日朝 の資質は底膜の自宅に送られた。 殉職社員遺骨 白羽丸坐洲 南京下流で 道部教は五日午後二時から 嚴窓近し 頭痛 イグヒ印の スエター

技術優秀者高給ヲ給ス夜間來談 品質本位配達迅速 日米なら専門の 近江町 石村商 京

ま 健 婦 人 之 友 社 悪料が詳 服裁 経講 習 會 期 日 變 更 十一月六、七、八日に 十一月六、七、八日に 大 連 友 の 會 無料が詳 服裁 経講 習 會 期 日 變 更 ・ 一月 点、 と、八日に 16 詑

00000000

達用 御軍 陸 商却品下拂具皮服被軍海陸 本郎太清崎

0

乳

呈進グロタカ新

具の夏物全部

ひました

大好評

腦過勞者

0)

必携築

荒川の

0

居堂

にあり

水澤屋 下

涌乃

波

話商

記儀用紋付類 コング 背鹿 附屬品並和類一 背废 海渡 v ろ 1 7 话洋 電衣 式 五服 三服 四店

類揃ひました

1脳溢血散防 電話

育勝灸、方ちみ等) ・不離の時) ・不離の時) ・不能の時)

旅順市乃大 岳 ME 三八二番公

(#) 木 シユークリ 四六舗



で タ パコンロー大坂で カ パコンロールコンローカラ 近江屋吳服店 者に何よりの禁養料 販 牧 配等所 海報 達山次 至所 事店 趣味……ーローマンス……青春 その記憶を鮮明 なフィルムでお

もの新柄

御散策の部

(左)彼女は友達や愛犬 や庭園が裏さるやうに なりました良い裏属な 撮る第一歩はコダック ヴェリクロームフィル ムを使ふこさです歳は まだ十二ですが自分の 操った活動意興に非常 残し下さい なの味を使えてるます (左)早く早く!笑つてゐる 內に早く! 若いお父さん 日田平安は西中の日で さお母さんは赤ちや人の寫 そのローマンスをある 質さいふさいつも一つだけ がまりにフィルムに納 除計に掛りたがります

少年少女の無邪氣な誠れ!青春のロー マンス!跨らかける父親母親の氣分!そ の記録は一々イーストマン型カメラで

めたら養養な記念品が 出來上るわけです

簡単に發して下さい

新型のブラウニイ及ホークアイ・コダックカメラは近代的な色合 さ適度な値段さな特色さしてゐますからその内から御自由に還ん でドさいドウソコダツク販費店で賞物同誌ドさるか手紙を送つて 無料配品の小冊子を削減水ドさい又優秀な島間を撮るにはイース トマン製稿機は縦入りのコダツクヴエリクロームフイルムをお忘 れない機に頼います

KODAK



Щ

Ξ

☆店







